

マンジャロ皮下注2.5mg/5mg

2型糖尿病の治療薬として2023年4月に発売された注射薬です。
GIPおよびGLP-1というホルモンの働きを模倣し、血糖値を適切にコントロールします。また、満腹感を持続させることで食欲を抑え、体重減少効果も期待されます。

用法・用量： 週1回 毎回同じ曜日に腹部に皮下注射



← 使用方法はこちら

マンジャロ注の箱の中にも使用方法の用紙が同封されておりますので、ご確認ください。



注意事項：

- ・すい炎の既往歴がある方、糖尿病、重症感染症、透析中、ワーファリンを服用中の方、2ヶ月以内に妊娠を予定している方は使用いただけません。
- ・経口避妊薬（ピル）を服用中の方は、併用すると避妊効果が低下する恐れがあるため、確実な避妊のためにもコンドームを使用すると安心です。

こんな時は： 吐き気・気持ち悪さ

生活に支障のない範囲内であれば、そのまま様子を見ていただき、揚げ物など脂肪の多い食品は避け、1回あたりの食事を減らす、満腹感を感じたらそれ以上食べるのをやめるなどの工夫をお願いします。それでも症状が改善しない場合はご連絡ください。

便秘

生活に支障のない範囲内であれば、そのまま様子を見ていただき、ひどくなるようでしたら、自分の判断でマンジャロの投与を中止せず、ご連絡ください。

低血糖、冷や汗、倦怠感など

低血糖は比較的起きにくいとされていますが、砂糖やブドウ糖、ジュース（150～200ml）などの甘いものをもって約15分程度休んでください。

意識がもうろうとする場合は**すぐ医療機関を受診してください。**

注射するのを忘れた

次の投与日まで**3日（72時間）以上**ある場合はすぐに投与してください。その後はあらかじめ定めた曜日に投与します。

次の投与日まで**3日（72時間）未満**の場合は、忘れた分をとばして、次のあらかじめ定められた曜日に投与してください。

副作用：

悪心・嘔吐、下痢、便秘、腹痛、めまい、頭痛、腹部不快感など
〈重大な副作用〉低血糖、急性すい炎、胆のう炎、胆管炎、胆汁うっ滞性黄疸など

保管方法： 冷蔵庫（2～8℃）に入れてください。

※冷蔵庫が使用できない場合、室温（30℃以下）で21日間まで保存できますが、30℃を超える場所で保存しないでください。
凍結した場合は、使用しないでください。

次回の処方について：

- ・4週間使用後、効果の実感があれば継続処方が可能です（最大3ヶ月/12本まで）**購入サイト**よりご購入いただけます。
- ・【2.5mg】を4週間以上投与しても効果不十分な場合には、**診察の上【5mg】に増量**が可能です。

購入サイトはこちら



患者様専用オンラインストア

増量診察はこちら



LonaLonaオンライン診療
公式LINE

副作用が出て治療を中断された場合も、お薬の返品、返金は致しかねます。ご了承ください。



ロナロナクリニック

オンライン診療専用TEL. 03-3528-8811 受付時間 11:00～18:00 休診日：木・日

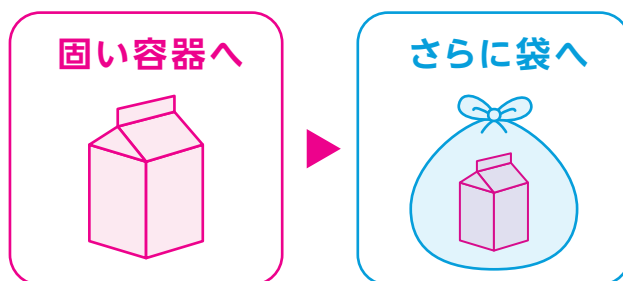
ペン型注射器・針の廃棄方法について

ペン型注射器を安全に廃棄するために、以下の指示に従って正しく処理を行ってください。

廃棄方法は地域によって異なるため、お住まいの市区町村のルールをご確認の上、処理を進めてください。

一般ごみとして処理する場合

1. 使用済みの針は、針ケースに装着したまま取り外さず、注射針全体がケース内に収納された状態で、牛乳パックやペットボトルなどの頑丈な容器に封をして入れてください。マンジャロ注の箱でも廃棄できます。その後、ポリ袋に入れ、しっかり密封した上で一般ごみとして廃棄してください。
2. ペン型注射器本体や使用済みの容器も、一般ごみとして地域の指示に従い廃棄を行ってください。



医療廃棄物として処理する場合

お住まいの自治体が提供する医療廃棄物専用の回収システムを利用してください。専用容器が必要な場合は、薬局または医療機関にてご相談ください。

● 注 意 事 項 ●

- 針のみの廃棄は行わないでください。必ず針ケースごと処理を行ってください。
- 缶やビンなどの容器は使用しないでください。針が貫通する恐れがあり危険です。
- 地域の廃棄ルールを必ず確認し、それに従った廃棄を行うよう心がけてください。
- ご不明点があれば、処方元やお住まいの自治体へお問い合わせください。

※本指示に従った安全な廃棄を行うことで、他者への危険を未然に防ぐことができます。